

# \*すぎの子通信\*

古川東町カトリック保育園 令和 5年 3月号

## 今月の目標 『 四つの心で出発(たびだち)に備えましょう 』

日に日に寒さも和らぎ、春の訪れを感じる今日この頃。保育室からは卒園・進級に因んだ歌が聴こえてくるようになりまし  
た。今年もまた年長児を小学校へ送り出す季節がやってきました。嬉しくもあり、淋しくもあり複雑な気持ちが湧いてき  
ます。子ども達はこの1年間、あるいは卒園までの数年間、保育園で色々な経験をしてきました。友達と遊んだこと、笑い  
合ったこと、ケンカしたこと、悔し涙を流したこと、みんなで考えを出し合ったこと等々…。これら全ての経験が学びとな  
り、心も体も大きくそしてたくましく成長することができました。保育園での経験が生きる力の土台となり、新しい環境に  
於いても更に積み重ね、活かされていくよう願っております。

### 「4つの心」

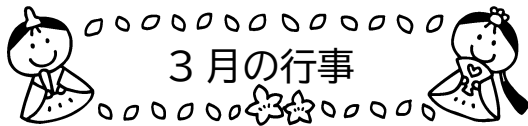
- ・「おはようございます」と明るく元気な挨拶が出来るだろうか…。
- ・「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えることが出来るだろうか…。
- ・困っている人がいたら、そっと助けてあげることが出来るだろうか…。
- ・間違った時や人に迷惑を掛けてしまった時、素直に「ごめんなさい」と謝り「いいよ」と快く赦してあげられるだろうか…



3月は、それぞれの出発(たびだち)に向け、4つの心の育ちを振りかえり、いつも見守り、励ましてくださった神様に感  
謝しながら過ごす月に致しましょう。

一年間、いろいろとご協力をいただきありがとうございました。

◀園長 山田紅美子▶



### 3月の行事

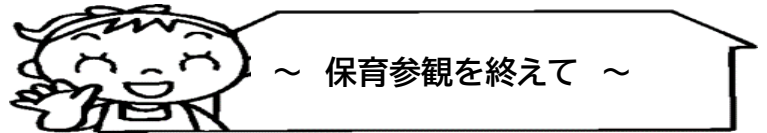
- 1日(水) 静修の日(こねこ・うさぎ・ひつじ組)
- 3日(金) ひな祭り誕生会
- 7日(火) 就学児交通安全教室(ひつじ組)
- 10日(金) 避難訓練・絆の日
- ※防災リュックを持ち帰ります。菓子とゼリー飲料の交換をお願いします。
- 18日(土) 第53回 卒園式
- 22日(水) お別れ会
- 24日(金) お別れ遠足(ひつじ組)



### 募金のご協力ありがとうございました

皆様と職員との募金額 20,870 円を世界子ども助け合  
いへ、送金致しました。ありがとうございました。

※8~10日 ボランティア体験学習で東北福祉大の  
学生が来ます。



### ～ 保育参観を終えて ～

ならない程、成長した姿をご覧頂くことが出来たのではないのでしょうか。  
保育参観最終日の朝、うさぎ組の子ども達がこんなことを話していま  
した。

子「きょうは、ひつじさん(組)のほいくさんかんの？」

園「うん。そうだよ。」

子「いいなあー！」

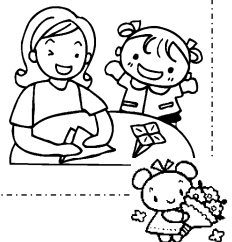
園「昨日はうさぎ組の保育参観だったもの、今日はひつじ組だよ」

子「でも、きょうもほいくさんかん やりたかったなあ～。だって、ほいく  
さんかんのしかったんだあ♡」

…と、説明するまでもなく、お父さん、お母さんとじっくり遊べたことが  
とても嬉しかったのだと思います。子どもながらに親の忙しさをちゃん  
と感じているのでしょうね。”ママ、パパいっしょにあそぼ！”という心の  
叫びが聴こえてくるようでした。

5分でも良いので、是非一緒に遊ぶ時間を  
作ってあげてください。心が満たされた

子どもの笑顔は最高に輝いているのですから…



# クラスのねらい・家庭連絡

四つの心が育まれ、  
言葉やしぐさで表し、伝えようとする

## ばんび組（0歳児）

- 活発に体を動かして遊ぶことを楽しむ
- ◎暖かい日には公園などを走ったり、這ったりしながら一緒に体を動かすことを楽しみましょう



## ひよこ組（1歳児）

- 進級することを喜び、心地良い雰囲気の中で安心して生活する
- ◎進級することへの不安や期待を受け止めながら、安心して生活できるようにしていきましょう



## ことり組（2歳児）

- 進級への期待を持ち、身の回りのことを進んで行う
- ◎着替え、食事、排泄など身の回りのことを進んで行っている姿を褒め、進級を楽しみにできるようにしましょう



新しい出発(たびだち)に期待感を持ち、  
四つの心が育つ

## こねこ組（3歳児）

- 進級への喜びと期待を持ち、友だちや異年齢児と楽しく遊ぶ
- ◎身の回りのことを自分でしている姿を認めたり、褒めたりして自信へと繋げていきましょう



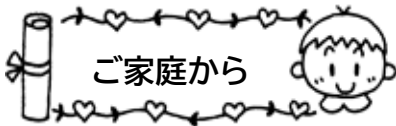
## うさぎ組（4歳児）

- 進級に期待を持ち、色々な活動に進んで取り組む
- ◎自分でできることは自分で行えるよう励ましたり、頑張ろうとする姿を認めていきましょう



## ひつじ組（5歳児）

- 成長の喜びを感じ、周りの人に感謝の気持ちを持つ
- ◎園生活を振り返り、成長を喜び、今までお世話になった人へ感謝できるように家庭でも話し合ってみましょう



## ご家庭から

こねこ組の時に小規模保育園から転園してきました。最初はこれまで一緒だった先生やお友達と離れることに本人よりも私の方が心配でした。どう子どもと接していいのか分からなくなることもあり、育児に悩むこともありましたが、先生方が〇〇〇にかけてくれる言葉ひとつひとつが優しくこれまで3か所の保育園に子どもを通わせてきましたが、本人にとってどの保育園よりも「カトリック保育園」が安心できる場所だったと感じます。私自身も一つも勉強になると共に〇〇ちゃんに対する温かさに救われました。我が強く、よく「ケンカしちゃって…」という報告を聞くことが多い〇〇ちゃんでしたが毎日保育園が楽しみで「今日は〇〇するの!」「〇〇ちゃんと遊んだよ!」とたくさんお話してくれました。〇〇ちゃんと一緒にいっぱい遊んで、ケンカもいっぱいしてくれたひつじ組のお友達ありがとう。そして先生方、〇〇ちゃんをたくさん受け止めてくれてありがとうございました。

< ひつじ組 〇〇さん >



・1歳クラスからお世話になっています。最初から誰に似たのか、頑固でマイペース、お話好き、おばあちゃんの家が大好きで保育園を休みがち、いつも皆さんにご迷惑をお掛けしていたのではないのでしょうか?入園して1年でコロナウイルスが流行して、子ども達の行動や園の行事に制限があり、大切な時期をマスク生活で大人の表情も友だちの表情も分からないし、ちゃんと心もコミュニケーション能力も育つのかな?と心配しました。ですが、さすがカトリック保育園の先生方は違う。いろんな感染対策の工夫をして、運動会、クリスマス会、保育参観と実施して頂き、家で見たことのない真剣な顔やご飯を時間内で食べる姿を見られて本当にうれしかったです。

〇〇ちゃんの人生で初めての集団生活ですが、カトリック保育園のお友だちは家族の様に接してくれる先生方、保護者の皆さんのおかげで、とても優しくお世話好き、元気で明るい挨拶のできる、マイペースではありますが、立派に育てて頂きました。本当にたくさんの事を学ぶことができ感謝の気持ちでいっぱいです。〇〇ちゃんだけでなく、私自身、子育てで右も左も分からない中仕事が始まり、不安が多かったのですが、しっかりした先生達のおかげで安心して預けて仕事が出来ました。助けられました。ありがとうございました。保育園に入園させて、保育園でかわいそうという声を掛けられた事がありました。子どもの可能性を最大限に伸ばして想像力豊かな子、誰にでも優しく手を差し伸べる子に育ち、カトリック保育園に入園させて本当に良かったと思っています。残り僅か、みんなとたくさん思い出を作ってほしいです。これからもどうぞよろしくお祈りします。

< ひつじ組 〇〇さん >

